

## 茅野市八ヶ岳総合博物館アマチュア天文史資料の紹介

渡辺真由子（茅野市八ヶ岳総合博物館）

地域の自然・歴史を扱う総合博物館である当館は、2016年ごろから天文分野の活動に取り組んできた。2019年に五味一明<sup>\*1</sup>氏資料の受け入れたことをきっかけに、アマチュア天文史資料寄贈の希望が寄せられている。地域の天文文化の発展とアマチュア観測家の天文学への貢献を探るための資料となり得るこれらについて紹介する。



写真 五味一明氏（1974年撮影）

### （1）五味一明氏資料

変光星観測野帳や星図、代表的な業績のひとつであるとかげ座新星発見メダル・賞状の他、アマチュア天文史編纂に関する書類、全国の天文家との交流を示す書簡なども多い。諏訪天文同好会に関する資料（写真・会報など）もみられる。434件の内訳は次の通り。（数字は件数）

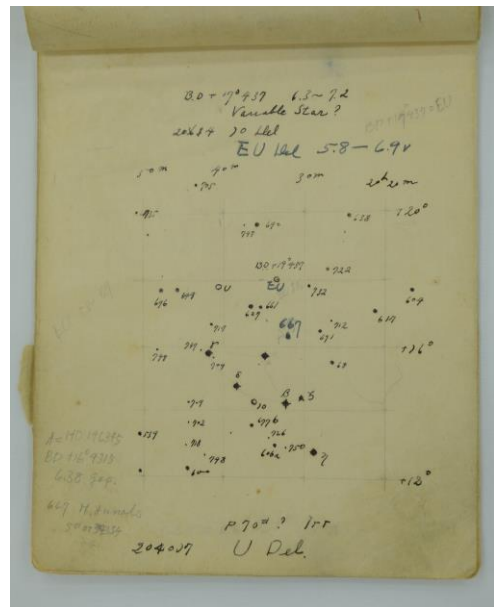
- ・メダル・賞状等 13
- ・アルバム・写真類 79
- ・書簡等 63
- ・書類等 146
- ・観測野帳 24
- ・書籍・雑誌 57
- ・冊子等 52

### 【五味一明氏資料】

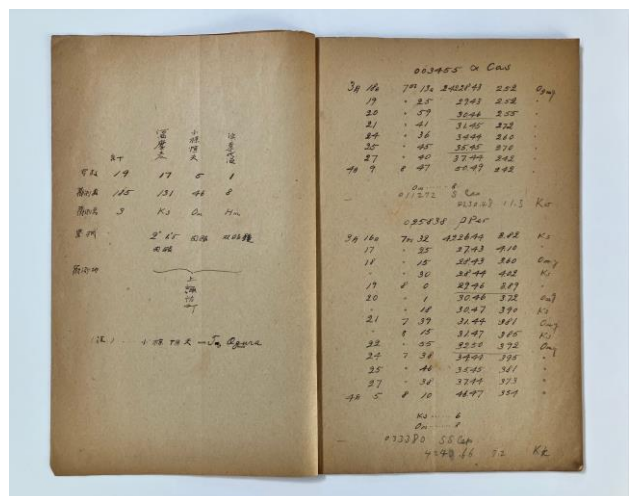


#### 五味一明氏変光星観測野帳

24冊あり、1927～86年にかけての観測データが記されている。



星図綴り 手書きでトレーシングペーパーに映した変光星用の星図が綴られている。



変光星観測報告綴り 諏訪天文同好会会員による1924～25年の観測データ。河西氏が取りまとめ、東京天文台に報告していた。

## (2) 古畑正秋<sup>※2</sup>氏関連資料

おもに古畑氏の著書や執筆記事、掲載新聞記事など。とかげ座新星発見を伝える当時の新聞記事もある。128件の内訳は次の通り。(数字は件数)

・書籍・雑誌・冊子等	27
・ノート類	3
・書簡等	5
・新聞切り抜き	53
・書類等	29
・写真	11



写真 望遠鏡と古畑正秋氏、弟直也氏 (1927年撮影)

## (3) 佐久間精一<sup>※3</sup>氏資料

未整理のため、件数は把握できていない。変光星関連の佐久間氏蔵書の他、佐久間氏が研究調査した天文家に関する貴重な資料が含まれている。

代表的なものを挙げると、

- ・古畑正秋氏：書類、写真ネガ、野帳
  - ・一戸直蔵<sup>※4</sup>氏：変光星観測記録、星図
  - ・神田茂<sup>※5</sup>氏関連：変光星観測記録
  - ・河西慶彦氏作成『湖月チャート』、『下保先生作成変光星図』、『神田先生自作変光星図』
  - ・光害防止運動関係書類
- などがある。

## (4) 関連するその他の資料

諏訪天文同好会と関わりの深い旧制諏訪中学校(現諏訪清陵高校) 科学会に関する資料が、火山学者諏訪彰氏資料(当館蔵)中にみられる。また、太陽黒点観測者として著名な三澤勝衛氏の資料を

収蔵する諏訪清陵高校三澤文庫には、五味氏・古畑氏とともに活動した河西慶彦氏、青木正博氏、今井正明氏らの資料が収蔵されていることが分かった。

諏訪天文同好会発足100周年にあわせた企画展「信州天文文化100年」でこれらの資料を展示した。今後も資料の整理およびデジタル化を進めていく。さらに、アマチュア天文史資料の収集・保存・調査を通じて、博物館がさらなる市民科学の実践の場として多くの市民・研究者に利用されることを期待している。

---

### ※1：五味一明 (1911-2000)

- ・宮川安国寺(茅野市)生まれ。父菊五郎が営む理髪店「菊床」は上諏訪駅前にあった。
- ・河西慶彦、神田茂の指導を受け、変光星観測を行う。1936年とかげ座新星発見。
- ・諏訪天文同好会2代目会長。「変光星図」(恒星社厚生閣)編集・出版に携わる。
- ・考古学者 藤森栄一と交遊があった。

### ※2：古畑正秋 (1912-1988)

- ・本籍：富士見町落合。父銀作は歌人、教師で玉川小・常盤小・岡谷に勤務。
- ・諏訪中で三澤に学ぶ。太陽黒点観測補助、科学会で活躍する。卒業後、花山天文台、旧制松高、東大、ハーバード天文台、東京天文台。
- ・作家 新田次郎と交遊があった。
- ・1968-73 東京天文台長を務め、退官後は御殿場で観測。アマチュアの育成や光害防止運動にも熱心だった。

### ※3：佐久間精一(1929- )

川崎天文同好会、日本変光星研究会に所属。変光星観測家で、「改訂版 日本アマチュア天文史」(恒星社厚生閣)変光星の章を執筆。光害防止の啓蒙でも活躍。

### ※4：一戸直蔵 (1878-1920)

青森県出身。天文学者。日本最初の変光星観測者。ヤーキス天文台、東京天文台に在籍。学術雑誌「現代之科学」を発行した。

### ※5：神田茂 (1894-1974)

東京天文台技手。天文現象の古記録についてまとめた他、「天文月報」編集を担当した。多くのアマチュア天文家を育成した。

### ※6：河西慶彦

諏訪天文同好会初代会長。諏訪中卒業後、諏訪駅前にあった実家の旅館・湖月館を手伝う。変光星観測を行い、五味らの観測を指導したり、独自の変光星観測用星図「湖月チャート」を作成したりした。